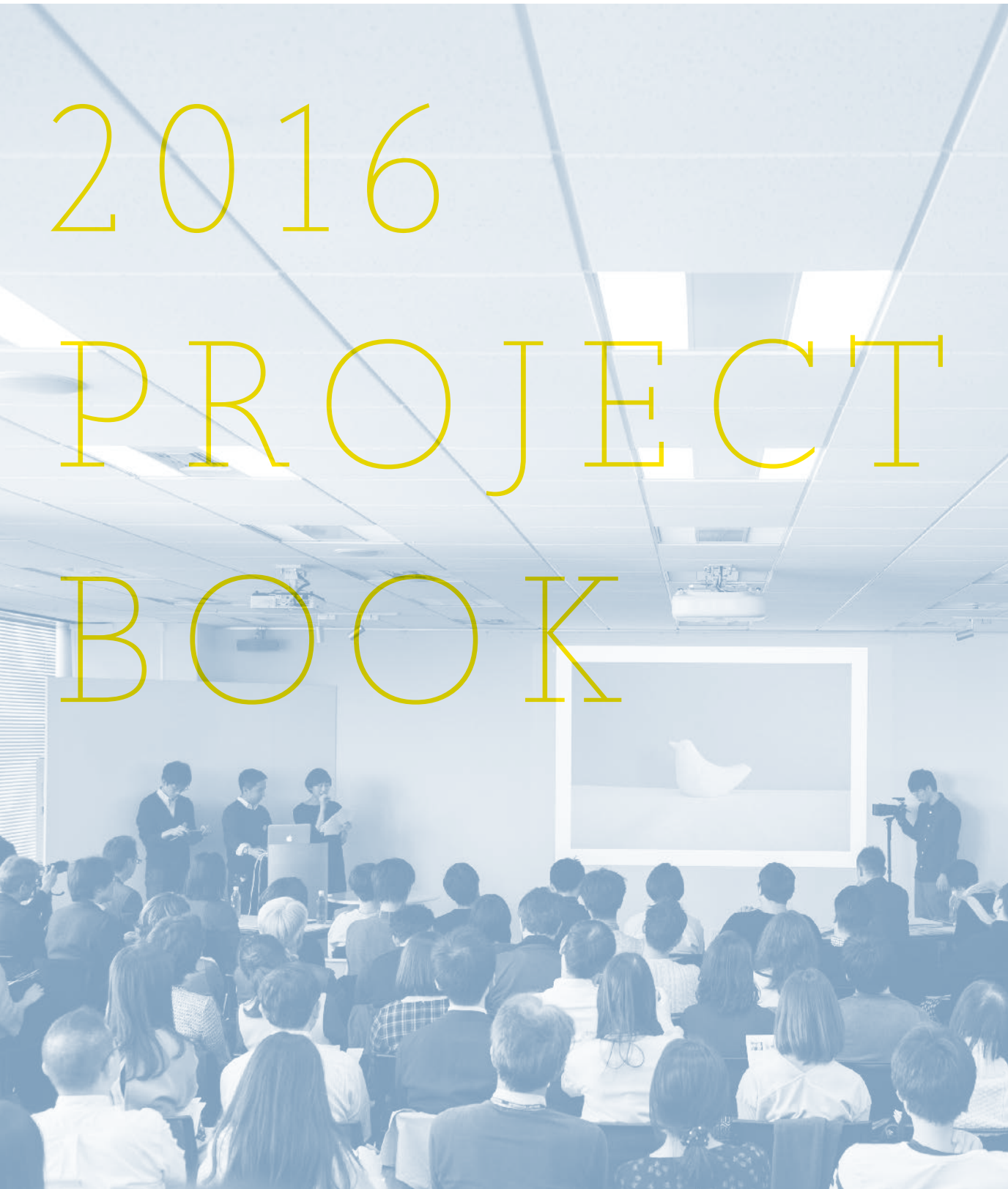
未来につなぐふくい魅える化プロジェクト

make.fUKUI

http://makef.jp/



2016 PROJECT BOOK

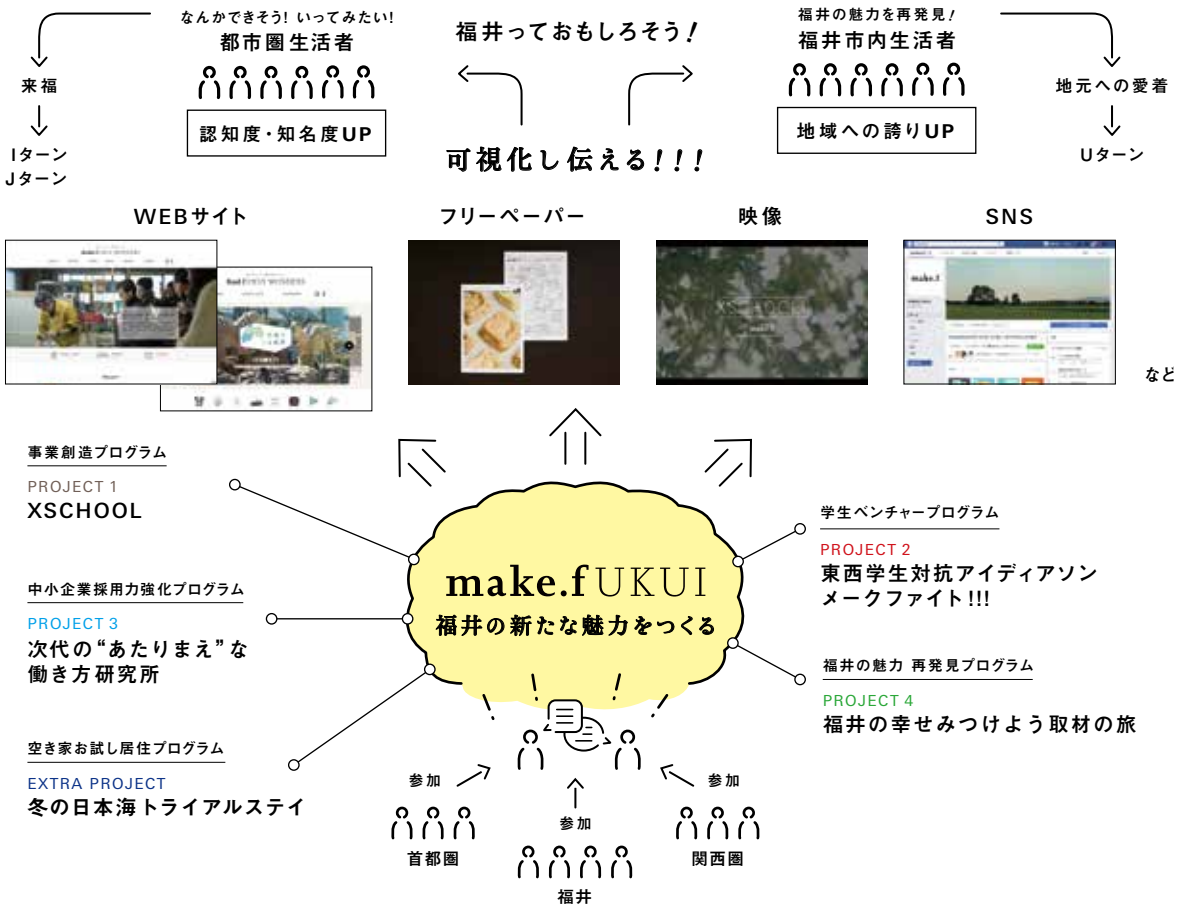
未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト

make.fUKUI

福井でつくろう、福井をつくろう

「福井でつくろう、福井をつくろう」をテーマに、まちの魅力や価値の可視化を通して、地域を超えた“新たな人の流れの創出”を目指し、始動しました。事業創造プログラム、中小企業の採用力強化、学生ベンチャープログラム、中高生の郷土愛醸成、空き家を活用したお試し居住のさまざまな世代を対象とした5つのプロジェクトの実施。またWEB、フリーペーパー、映像など3つの独自メディアの運営・発信を通して、福井に暮らす人々には暮らしのなかでの再発見を、まだ福井を知らない人々にはまちと出会うきっかけをつくっていきます。世代や地域を超えた、たくさんの人が行き交い、これからの暮らしや働きかた、関係性を育む未来の地域のあり方を、福井市を起点に実践し、発信していきます。

SCHEME 事業の仕組み



PROCESS プロセス

PROJECT 1
XSCHOOL

PROJECT 2
東西学生対抗アイディアソン
メークファイト!!!

PROJECT 3
次代の“あたりまえ”な
働き方研究所

PROJECT 4
福井の幸せみつけよう取材の旅

2016年
9月

ティザーサイト＋映像公開

10/12-13

関東予選 @co-lab西麻布
関西予選 @メビック扇町

9/27

WS@福井

10月

ティザーサイト公開

10/29

日本全国地域仕掛け人市2016
参加@東京

11/3

11/11-13

ワークショップ（以下WS）@福井

10/30-31

中高生1日取材@一乗谷朝倉氏
遺跡、株式会社松浦機械製作所

11月

make.f
WEBページ
公開

11/25-26

12月

12/3・4

WS@福井

12/18

WS@福井

日本一幸せなまち
福井の企業訪問@福井

EXTRA PROJECT
冬の日本海トライアルステイ

12/8

空き家改修終了

2017年
1月

1/8・9

WS@福井

タブロイド01
発行

1/28-29

find.f
WEBページ
公開

WS@福井

決勝戦@福井県国際交流会館

1/28-2/2

トライアルステイ（1組目）

2月

2/12

WS@大阪

2/4

福井発!
ビジネスプランコンテスト2016
グランプリ受賞

2/15

映像公開

2/19

発表会@東京

3/4

WS@東京

ふりかえりWS@福井

2/21-23

トライアルステイ（2組目）

3月

3/11

発表会@福井

3/25-26

トライアルステイ（3組目）

タブロイド02
発行

XSCHOOL FUKUI

“革新を続ける伝統のものづくり”が根づく福井を舞台に、次代を見据えた新たなデザイナーを育む小さな教室

2016年11月より、福井市を拠点に、伝統のものづくりの技を生かしながら、新たな価値を生み出す実験・実践を行う小さな教室。カレンダー、駅弁、セラミック製品などを手がける福井市内の3企業をパートナーに迎え、さまざまなデザイン領域を横断して活躍する講師陣、事業化アドバイザー、プログラムディレクターが伴走していく体制のもと、プログラムを進めました。「デザインの力を生かして、新たな仕事をつくりたい」「都市圏以外での働き方を考えたい」などの意識をもつ都市圏の若者24名が集まり、拠点も職種も異なる3人1組となり、8つのチームを結成。パートナー企業の技術、福井に根づく文化や風土を紐解き、社会の動きを洞察しながら、それぞれ事業・プロジェクトを計画、東京・福井の2会場にてお披露目し、スタートを切りました。

実施概要　2016年11月11日-13日：ワークショップ（以下、WS）@福井・AOSSA F-Square、中小企業産業大学校、12月3日-4日：WS＋レクチャー@福井・加藤ビル、12月18日：WS+トークイベント@福井・加藤ビル、2017年1月8日-9日：WS＋レクチャー@福井・加藤ビル、1月28日-29日：WS＋レクチャー@福井・中小企業大学校、2月12日：WS@大阪、2月19日：発表会@東京・ミッドタウンデザインハブ、3月4日：WS@東京、3月11日：発表会@福井・福井新聞社風の森ホール　受講生：24名　パートナー企業：株式会社にしばた、株式会社番匠本店、株式会社廣部硬器

XSCHOOLから生まれた8つの事業・プロジェクト

＊2017年3月時点の情報をもとに作成しています。

01

こよみッション

毎日を探検に変える
日めくりカレンダー

蝦名豪紀／大学生(インダストリアルデザイン)
中川奈保／会社員(広報・PR)
加藤洋／Webメディア編集長

「冬眠中の生きものを探そう」「八百屋さんで春を探そう」「街にある勿谷石を探そう」「最高の変顔を開発しよう」、自然科学、歴史、社会、アートなど多分野にわたる1日1つの指令(＝こよみッション)が書かれた日めくりカレンダー。季節を感じながら、楽しく学ぶきっかけを生み出します。

こよみッション

02

絵巻弁当プロジェクト

新しい旅体験を提案する、
物語を味わう弁当

森敏郎／プロダクトデザイナー
室谷かおり／グラフィックデザイナー
田中綱紀／会社員(金融)

日本各地に眠る民話と郷土食にスポットを当てた、物語体験型の駅弁開発プロジェクト。絵巻に描かれた民話を読みすすめると、その物語に登場する地元食材を使った弁当が現れます。郷土に息づく物語・食・歴史を一度に味わう、新しい駅弁体験を通して、その土地の知られざる魅力を伝えます。

絵巻弁当（えまきべんとう）

03

TSUGUMI

子どもの安全を願う気持ちと
光を蓄えたお守り

倉員豪／会社員(金融)
高橋めぐみ／グラフィックデザイナー
田中宏幸／会社員(建築設計)

災害時の誘導として公共空間で活用される、廣部硬器の代表的な技術のひとつである蓄光の磁器。その“光を蓄え、闇で放つ”特性を生かした、子どもの安全を願うお守りです。福井の鳥「つぐみ」をモチーフに、子どもの手にも収まる丸い形を採用。停電など緊急時にも優しい光で寄り添います。

TSUGUMI

04

あさひるばんじょう

福井駅番匠ホーム店
改修計画

玉村交市／会社員(製造業)
青木優莉／コミュニティデザイナー
木村慎弥／建築家

JR福井駅のホームに生まれる小さな食堂「あさひるばんじょう」は、駅のホームでの“待ち時間”を“楽しむ時間”に変え、食を通してその土地を知る「ホーム食堂」の第一弾企画です。駅弁・越前かにめしを手がける株式会社番匠本店とともに、福井の味を楽しむ空間をつくります。

あさひるばんじょう

05

おふくわけ

対話を通して、
“ちょっといいこと”を共有する場

篠崎健治／会社員(金融)
瀬尾陽／Web編集者
吉鶴かのこ／グラフィックデザイナー

毎回異なるテーマで小さなトークイベントを開催する「おふくわけ」は、福井の人のワクワクするつながりを生み出すためにスタート。偶然集まったメンバー同士が熱く語り合えるリアルな場、その様子を追体験できるWEBメディアを通して、各地へ伝播させる仕組みづくりを目指します。

おふくわけ

06

Sakasu Deli

ひっくり返ってうれしい、
お皿で食べるお弁当

西原英里／デザイナー
下野文歌／アートコーディネーター
鈴木康洋／工業デザイナー

ひっくり返してワンプッシュで美しく盛りつけができる、食べて美味しい・見て楽しい「お弁当」です。おかずが崩れないので気軽に持ち運びでき、蓋がお皿になっているのでピクニックといった屋外でも食べることができます。楽しく華やかな食事の時間を演出する、新しいお弁当の提案です。

Sakasu deli

07

お風呂の10秒

一人ひとりのサイクルを
可視化する試み

加藤正基／デザイナー
堀井慎太郎／保育士
岸木麻理子／グラフィックデザイナー

カレンダーの分解から、「暦」「周期とひとの営みの関係性」に着目。自分なりのペースやものとの付き合い方を見つめ直し、それぞれの身体とものの関係を新たな視点で楽しく考察するブック『お風呂の10秒』と自分自身のサイクルを思い出し他者と共有するゲーム「My numbers」を提案します。

08

FOODIST INFORMATION

「食のバリアフリー」を目指す
プラットフォーム

黒川照太／コミュニティプランナー
山岡宏輔／デザイナー
福山秀仁／ビジネスプランナー

信仰や病気、異言語など、さまざまな要因から食に障壁を感じる「食のマイノリティ」を対象に、栄養成分・食材など「食」に含まれる情報の公開を通して、多様な選択肢ある世界を実現します。第一弾は、「インバウンド×駅弁」。訪日観光客に向けた、新たな食体験を提供します。

FOODIST INFORMATION

PROJECT 2　make.fIGHT

メークファイト!!!

都市圏大学生が福井市に眠る地域資源を掘り起こし、事業化アイデアを創造するワークショップ

都市圏大学生と福井大学生がチームを組み、福井市内の地域資源を活かしたビジネスの種となるアイデアを掘り下げ、ビジネスプランを競い合うプロジェクト。関東、関西予選を勝ち抜いた6チームが2016年10月、福井市で開催された決勝戦に臨みました。「木田ちそ」をPRするマラソン大会や福井市の特産品を詰めた防災キットなど、ユニークなプランを披露。なかでも防災キットのプランは、2017年2月に開催された「福井発！ビジネスプランコンテスト」にてグランプリを含む三冠を受賞し、事業化に向けた1歩を歩みはじめました。

実施概要　2016年10月12日：関東予選@東京・co-lab西麻布、10月13日：関西予選@大阪・メビック扇町、10月30日-31日：決勝戦@福井・福井県国際交流会館　参加人数：45名（所属大学：福井大学、法政大学、東京大学、東京大学大学院、東京工業大学、東京工業大学大学院、慶應義塾大学、京都大学、大阪大学、奈良女子大学、京都情報大学院）

PROJECT 3　make.fUTURE WORK

次代の“あたりまえ”な働き方研究所

市内の企業に勤める10名の企業アンバサダーが、多様性のある暮らし、働き方を考え、発信するプログラム

福井市で働き暮らすことの魅力を発信し、移住者促進につなげるプログラム。市内の企業に勤める10名が企業アンバサダーに就任し、2016年10月、東京で開かれた若者のU・Iターンを促す「日本全国！地域仕掛け人市2016」に参加しました。出展ブースやテーマ別分科会で、福井で働き暮らすことの魅力を紹介。また、11月には首都圏に住む20歳代の6名と福井の老舗食品会社や国内トップシェアを誇る熱転写ラベルメーカーを訪問。2017年2月のワークショップでは、福井市の魅力を都市圏へ発信する具体策を議論しました。

実施概要　2016年9月27日：ワークショップ、10月29日：「日本全国！地域仕掛け人市2016」参加、11月25日-26日：日本一幸せなまち 福井の企業訪問、2017年2月15日：ふりかえりワークショップ　アンバサダー協力企業：永和システムマネジメント、米五、ジャパンポリマーク、タッセイ、日華化学、新田塚コミュニティ、福井銀行、福井県民生活協同組合、福井経編興業、マルツ電波

PROJECT 4　make.fORTUNE FUKUI

福井の幸せみつけよう取材の旅

中高生が、地域や地元の企業を見て回りながら、
福井で活躍する人たちへの取材を通して魅力を再発見！

福井市内の中高生23名が「1日記者」となり、チームに分かれて、一乗谷朝倉氏遺跡、松浦機械製作所、郷土料理の保存継承に取り組むグループ、料理研究家など福井で活躍する人々への取材の旅を実施しました。食や自然、観光、働き方など、これまで気づくことのなかった福井の強み・おもしろさに触れ、郷土への興味や愛着を醸成。取材後は、福井新聞社記者やコーディネーターの指導のもと、取材で感じた驚きや感動を、それぞれ自分たちの言葉を使って表現し、オリジナルの新聞をつくりました。取材、その作業を通して、まちと人の魅力や価値を再発見する機会になりました。

実施概要　2016年11月3日：「福井の幸せみつけよう取材の旅」実施
参加人数：23名（参加者所属校：高志中学校、明倫中学校、藤島中学校、福井大学教育学部附属中学校、高志高校、仁愛女子高校）　取材協力：株式会社松浦機械製作所、一乗谷朝倉氏遺跡保存協会、郷土料理研究家 佐々木京美、一乗ふるさと料理クラブ、越廼漁協ぬかちゃんグループ

EXTRA PROJECT

冬の日本海トライアルステイ

越廼地区を拠点に、福井の海暮らしを体感し、
「暮らしと働く」から新たな出会いを見つける企画

都市圏在住者を対象に、福井市越廼地区の古民家で「お試し居住」を体験してもらい、地方での暮らしや新しい働き方を模索する試み。滞在第1号は、東京・大阪に拠点をもつウェブ制作会社の十数名。県外企業がサテライトオフィスを持つための実験の場としても運用しました。2017年1月の約1週間の滞在では、日本海を望む環境、越廼地区の住民との交流を通し、福井を拠点のひとつとして働く楽しさ、また「暮らす」「働く」が近い環境での働き方の可能性を感じられる機会になりました。ほかにも2個人1社が滞在、それぞれの視点で福井の魅力を体験、発信してもらいました。

実施概要　2017年1月28日-2月2日（5泊6日）：1組目/株式会社TAM、2月21日-23日（2泊3日）：2組目/個人、3月25日-26日（1泊2日）：3組目/ホリデー株式会社　改修：丸山晴之建築事務所　滞在場所：越廼の家　［所在地：福井市越廼地区（居倉町）、面積：163.5m^2、構造：木造2階建て、築年数：約100年、1階＝キッチン、8畳和室×2、8畳洋室、温泉付き浴室、2階＝リビング、8畳和室×2］

CREDIT

□PROJECT

PROJECT 1 make.f LAB　XSCHOOL

参加者：青木優莉、蝦名豪紀、加藤洋、加藤正基、岸木麻理子、木村慎弥、倉員豪、黒川照太、篠崎健治、下野文歌、鈴木康洋、瀬尾陽、高橋めぐみ、田中綱紀、田中宏幸、玉村交市、中川奈保、西原英里、福山秀仁、堀井慎太郎、室谷かおり、森敏郎、山岡宏輔、吉鶴かのこ　パートナー企業：株式会社にしばた、株式会社番匠本店、株式会社廣部硬器　講師：高橋孝治（プロダクトデザイナー／常滑焼ブランディングディレクター）、萩原俊矢（Webデザイナー／多摩美術大学非常勤講師）、原田祐馬（プログラムディレクター兼任）　事業化アドバイザー：山口高弘（GOB Incubation Partners株式会社代表取締役）　レクチャラー：岡田佳奈美（GOB Incubation Partners株式会社）、福井新聞まちづくり企画班［高島健、細川善弘］、多田智美（編集者、MUESUM代表）　朝のまち歩き：藤川明宏（福井市立郷土歴史博物館学芸員）　夜のまち歩き：西尾佳高、坂田守史（ふくい片町青年会）、前田浩貴（丸山晴之建築事務所）　イベントゲスト：牛久保星子（クマゴローカフェオーナー／株式会社舎家代表取締役）、内田裕規（HUDGE co., ltd.代表）、白水高広（株式会社うなぎの寝床代表取締役）　発表会ゲスト：塩瀬隆之（京都大学総合博物館准教授）、ドミニク・チェン（株式会社ディヴィデュアル共同創業者／NPO コモンスフィア理事）、林千晶（株式会社ロフトワーク共同創業者、代表取締役）

PROJECT 2 make.fIGHT　東西対抗アイデアソン メークファイト!!!

決勝参加者：EAST／江原満怜、田中堅大、物井愛子（慶應義塾大学）、竹原朋子、廖品浄、小林忠広（慶應義塾大学大学院）、江原美佳、廣瀬花衣、村上隼里（慶應義塾大学）、WEST／立山侑佐、浜野裕加、松本恵実（大阪大学大学院、大阪大学、奈良女子大学）、忍足渡夢、小嶋諭司、ネパルアナンダ（京都情報大学院）、三木直也、木藤修兵、山下毅洋（京都大学）　学生スタッフ：小谷幸愛、鴨田友実、澤田健太郎、藤本一希、山形丈司、渡利道雄（福井大学）　予選参加者（決勝参加者除く）：EAST／北本優葉、川上沙耶加、前川結貴（法政大学）、小林実可子、成田航平、バーク・レベッカ（東京大学、東京大学大学院）、田岡祐樹、籠橋香歩、大塚一輝（東京工業大学、東京工業大学大学院）、秋山聡美、加藤理子、武田悠希（法政大学）、WEST／川岸亮平、完山聖奈、渡邉彩絵香（京都大学）、樋口友美（大阪大学）、松井巧海、鶴井裕之、矢野大貴（神戸大学）、吉井健、島田一希、大倉裕貴（京都大学大学院）　予選レビュアー：EAST／小野田勝次（JICAタイ元事務所長）、WEST／南育枝（日本バストケア協会代表理事）、決勝レビュアー：竹部美樹（NPO法人エル・コミュニティ代表理事）、二宮崎博（ぷちでざいん株式会社代表）、江戸しおり（Dearふくい代表）

PROJECT 3 make.fUTURE WORK　次代の“あたりまえ”な働き方研究所

アンバサダー：伊部浩章（株式会社福井銀行）、今井貴史（日華化学株式会社）、大城謙治（株式会社マルツ電波）、小川陽子（福井経編興業株式会社）、小宮山浩代（新田塚コミュニティ株式会社）、田中陽介（株式会社タッセイ）、中島菜穂（福井県民生活協同組合）、中本美歩（株式会社永和システムマネジメント）、濱田真紀（株式会社米五）、山本和紀（ジャパンポリマーク株式会社）　アンバサダーサポート：山村尚敬（株式会社福井銀行）、松山嘉臣（株式会社タッセイ）　企業訪問参加者：上村隆博、小栗瑞紀、駒崎仁一、田中ありす、廣山篤志、門馬由佳　協力団体：NPO法人ETIC.

PROJECT 4 make.fORTUNE FUKUI　福井の幸せみつけよう取材の旅

参加者：岡渚、奥島由樹子、小原真望、上坂嘉崇、高桑千加子、竹内陽香、長谷部心愛、前田陸人（高志中学校）、内田大希、大久保玲佑、久保田大貴、菅原あす香、谷口咲優、松浦直輝、宮脇温大（明倫中学校）、岩佐粋（藤島中学校）、木村優花（福井大学教育学部附属中学校）、峯田遥、山口俊也（高志高等学校）、入巻田恵理奈、閤田有優花、川谷優佳、関ひかり（仁愛女子高等学校）　取材協力：株式会社松浦機械製作所、一乗谷朝倉氏遺跡保存協会、佐々木京美（郷土料理研究家）、一乗ふるさと料理クラブ、越廼漁協ぬかちゃんグループ　ファシリテーター：冨永良史

EXTRA PROJECT　冬の日本海トライアルステイ

参加者：株式会社TAM、アーヤ藍、牛島光、ホリデー株式会社　改修：丸山晴之建築事務所

□MEDIA

クリエイティブディレクション：原田祐馬（UMA/design farm代表）
エディトリアルディレクション：多田智美（MUESUM代表）

make.fUKUI / find.fUKUI WONDERS WEB

デザイン：新山直広（TSUGI代表）、中村文信（SEWI）　コーディング：渡利祥太（ケアン）　編集＆執筆：石原藍　執筆：髙橋要（福井市殿下地区地域おこし協力隊）、唐川恵美子（坂井市竹田地区地域おこし協力隊）　制作協力：乾陽子、太田洋介、奥井麻結、酒井康輔、酒井茂美、佐藤実紀代、塩崎めぐみ、篠崎季美子、高橋玄峰、高村俊輝、土屋道照、内藤美佳、永山恭平、藤川明宏、二木繁樹、増田喜一朗、増田喜生、増田喜文、三田村敦、山内喜代美

make.fUKUI / find.fUKUI WONDERS タブロイド

編集：MUESUM［多田智美、永江大］　デザイン：UMA/design farm［原田祐馬、西野亮介、平川かな江］　制作協力：朝倉行宣、石原朱莉、石原拓武、泉志穂、遠藤富美夫、川端弘樹、鬼頭祈、倉橋築子、小林恭一、嶋本祥之、千々布敏弥、手差ユニッツ、深川優、船木貞裕、南田真吾、森口明利、山内庸資、吉井龍之介

make.fUKUI WONDERS 映像

映像制作：長谷川和俊（ホオズキ舎）　アートディレクション：新山直広（TSUGI代表）　撮影協力：市岡祐次郎（株式会社TAM）、株式会社fuプロダクション

□SPECIAL THANKS

協力：伊藤泰信（北陸先端科学技術大学院大学）、岩崎正夫（まちづくり福井株式会社）、牛久保星子（クマゴローカフェ／株式会社舎家）、清川肇（清川メッキ工業株式会社）、倉橋藍（株式会社ビー・ティー・ピー）、新海航介（城町アネックス）、杉本雅明（AgIC株式会社）、鈴木紗栄（日本デザイン振興会）、髙橋要（福井市殿下地区地域おこし協力隊）、竹尾有一（株式会社竹尾）、平塚幹夫（株式会社福井銀行）、堀江映予（アーツカウンシル東京）、道廣喜子（Salon Lakshmi）、森岡咲子（福井ゲストハウスSAMMIE'S）、山南俊輔（福井大学）

□STAFF

PROJECT1 プログラムディレクター：内田友紀（株式会社リ・パブリック共同代表）、多田智美（MUESUM代表）、原田祐馬（UMA/design farm代表）
PROJECT2 オーガナイザー：竹本拓治（福井大学産学官連携本部准教授）、田村大（株式会社リ・パブリック共同代表）　PROJECT1&2運営：白井瞭（株式会社リ・パブリック）　PROJECT1インターンシップ：菊地琢真　PROJECT3&4運営：株式会社福井新聞社［林明美、伊豆倉知、渡辺宏和、宮下浩一、荒田陽平、河村昌明］　映像記録：長谷川和俊（ホオズキ舎）、市岡祐次郎（株式会社TAM）、株式会社fuプロダクション　写真記録：片岡杏子、出地瑠以、株式会社fuプロダクション、藤澤あゆむ、森山まゆこ　撮影協力：株式会社TAM　広報・PR：編田博子

未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト
http://makef.jp/

主宰：福井市　**協力：**福井大学産学官連携本部、株式会社福井銀行、株式会社福井新聞社
企画運営：株式会社リ・パブリック、株式会社福井新聞社

2017年3月発行　福井市未来づくり推進局まち未来創造室